

エッセイ Essay



コロナ禍での友情関係

ドイツ連邦共和国
ヴォルフスブルグ市 国際課職員

クリスティーナ・リスト

2020年は、私たち人類にとって国内のみならず、国際的にも困難な年でした。多くの変化があり、私たちは「新しい生活様式」に適応しなければなりませんでした。しかしCovid-19は、私たちの日常生活に影響をもたらしただけでなく、不運にも渡航制限をも、もたらしました。例外なく、これはドイツのヴォルフスブルグ市と日本の豊橋市の緊密な関係にも影響を与えました。

2011年、ヴォルフスブルグ市と豊橋市はパートナーシティ協定を締結し、その後、さまざまな人々を巻き込みながら生活の多方面な分野で、多くの素晴らしい交流事業を行ってきました。

ヴォルフスブルグ市は今年の夏に82周年を迎えたばかりの非常に若い都市です。人口125,000人の町で豊橋市よりも小さいですが、フォルクスワーゲングループのおかげで、150か国以上の人々が生活し働く、非常に国際的な都市です。町自体はドイツで最も若い都市の1つではありますが、市街地にはいくつか歴史的な場所もあります。たとえば、この町は14世紀の歴史的文献で初めて言及された城「ヴォルフスブルグ」にちなんで名付けられました。

ニーダーザクセン州で最も緑豊かな都市の1つであり、多くの樹木、野原、森林があるので、町中の緑の風景も楽しむことができます。

過去9年間、豊橋市とヴォルフスブルグ市の間には多くの素晴らしい伝統が育まれてきました。新型コロナウイルスの蔓延により、年内に予定していたマラソン選手や学生の文化交流などが中止または延期されたことはとても残念です。

しかし、来年はヴォルフスブルグ市と豊橋市は10周年を迎えます。この特別な記念日をとても楽しみにしています。来年は、両市の良好な関係を称え、さまざまな市民とともに、多くの交流活動や協力ができることを期待しています。

これからも友好関係を末永く続けていきましょう。

2020 has been a challenging year for all of us, both locally and internationally. Many things have changed and people had to adapt to “the new normal”. But Covid-19 did not only affect our everyday life, it also led to the unfortunate but necessary restrictions of international travel. Of course, this also had an impact on a very special relationship between the City of Wolfsburg in Germany and the City of Toyohashi in Japan.

In 2011, Wolfsburg and Toyohashi signed the official agreement to become sister cities and what followed were many great exchange activities in various areas of life, involving many different groups of people.

Wolfsburg is a very young city; it only celebrated its 82nd anniversary this summer. With 125,000 inhabitants, it is a little bit smaller than Toyohashi but thanks to the Volkswagen Group, Wolfsburg is a very international place with citizens from over 150 nations working and living here. Although the City itself is one of the youngest cities in Germany, there are also some historic places in the city area. For example, the city was named after the “Wolfsburg”, a castle that was first mentioned in historic documents from the 14th century.

Many citizens also enjoy the green scenery all over the city since it is one of the greenest cities in Lower-Saxony, with many trees, fields and forests.

In the past 9 years, many great traditions have developed between Toyohashi and Wolfsburg. It is very unfortunate that due to the spread of the new coronavirus, many planned activities for 2020 such as athlete exchange for the marathons and artwork exchange for students were cancelled or postponed. However, next year we celebrate the 10-year anniversary between Wolfsburg and Toyohashi and we are very much looking forward to this special anniversary. We are hopeful to have many exchange activities and cooperation next year that will include many different citizens of both cities to honor the successful relationship between Toyohashi and Wolfsburg.

Let's continue this very special friendship for many more years to come.

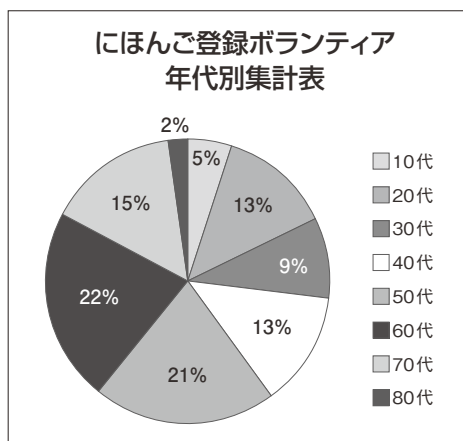
コロナ禍での「にほんごきょうしつ」

新型コロナウイルスの感染拡大の状況をふまえつつ、「新しい生活様式」に沿った感染防止策を取り入れながら社会経済活動が徐々に動き出しています。

当協会でもそのような状況下、有難いことにボランティア登録の申し出が4月以降も20件以上あり、うち新規登録者は15人にのぼります。こんな時だからこそ自分に「できること」を考え誰かの役に立ちたいという温かい気持ちでご連絡いただいた方々、日々協会のボランティアにご尽力いただいている方々に改めて感謝いたします。

引き続きマスクの着用、消毒、検温等できる限りの対応をして安全にボランティア活動に取り組んでいただけるよう尽力していきます。

現在「にほんごきょうしつ」の登録ボランティアは141名で年齢構成比は左図の通りです。最近では若い世代の登録者も増え、ベテランボランティアの胸を借りて、新人のボランティアが指導のノウハウを学んでいます。



今回はそんなボランティアの中で新たに活動を始めた高校生の間瀬優芽さん、大学生の今泉早希加さんをご紹介します。



高校1年生 間瀬優芽さん

Q ボランティアを始めたきっかけを教えてください。

A 中学生の時、豊橋市の姉妹都市への海外派遣で国際交流協会の方々大変お世話になりました。その時に日本語指導ボランティアを募集していることを知りました。私は外国の方と交流することが好きなのと、日本語を教えることで自分も成長できたらいいなと思い、高校生になり応募しました。

Q ボランティアを体験してみて率直な感想を聞かせて下さい。

A さまざまな国の人たちがこの豊橋市に住んで日本語を勉強しているんだなということを一番に感じました。また、日本語は自分が話している言葉だから教えるのは簡単なのかなと思っていたのですが、ゆっくり、はっきり、簡単な言葉を選んで話すのは思っていたよりも難しく、経験のあるボランティアの方々を見て、すごいなと思いました。

Q これからボランティアを始めようと思っている方に一言アドバイスをください。

A このボランティア活動を通して、人としてたくさん成長できると思います。外国の方との関わり方を学べるのと同時に、学校では教えてもらえない経験がたくさんできます。とても楽しく活動できますので是非参加してみてください。

Q ボランティアを体験してみて自分の中での変化はありましたか。

A ボランティアを通して自信がついたので、私生活においても色々なことに挑戦してみたいと考えようになりました。外国人と話すことで視野が広くなり、考え方に幅ができました。

Q 新しいクラスをもってみて苦労していること、良かったこと。

A 困ったことは、授業についていけず居眠りをしている学習者がいるので、退屈にならないように工夫をこらして授業をしたいと思います。良かった点は、学習者と親密になれたことです。意思の疎通がうまくいかない場合でも別の学習者がアシストするなどしてお互いに補い合うことで一体感を感じられました。

Q これからボランティアを始めようと思っている方に一言アドバイスをください。

A 相手の母語がわからなくても、相手もこちらに合わせてくれるので、お互い歩み寄って意思の疎通をはかるところから始めてみてはいかがでしょうか。迷っている方もとりあえず一歩踏み込んでみてください。



大学1年生 今泉早希加さん



「チカラ」を「価値」に
MUSASHI

武蔵精密工業株式会社

本社/豊橋市植田町字大膳39-5
<http://www.musashi.co.jp/>



Report

レポート

国際協力月間2020開催報告

青少年を中心に、国際協力について考える「国際協力月間」を開催しました。

8/1～8/31の期間中、「ペシャワール会現地報告写真展」(協力:ペシャワール会本部・豊橋支部)会場の国際協力市民サロンPal)には多くの方が観覧に訪れました。

ZOOMオンライン映画上映会は、豊橋の他、日本各地からも多数参加者があり、市民サロンPal会場とZOOMでの同時上映会でした。ペシャワール会・豊橋からのメッセージと、映画の感想が寄せられましたのでここにご紹介します。



この度、豊橋市国際交流協会において「砂漠を緑に・PMSペシャワール会現地報告写真展」を1か月にわたり開催していただき、ありがとうございました。

昨年12月、アフガニスタンで30年以上貧者弱者のために医療、開拓支援の活動を続けて来た中村哲医師が凶弾に倒れ深い悲しみに暮れました。1999年に豊橋に縁あって講演にみえてから7回も豊橋を訪問して下さいました。先生は、「憲法9条改正」「自衛隊の海外派遣」にノーを突き付け、武器無き世界を訴え続けて、何よりも命を大切に活動して来られました。約20年間、先生に寄り添い活動してきた「ペシャワール会・豊橋」はその熱き思いを胸にこれからも支援して参りたいと思います。

☆ペシャワール会・豊橋代表 渡辺のり子/事務局 金子芳美 090-1783-0394

国際協力映画ZOOMオンライン上映会

『難民キャンプで暮らしてみたら』

- 今なお続く、各国の紛争や民族の虐殺などで国内外を問わず、難民生活を余儀なくされている人々がいることに心を痛めた。日本ではほとんどニュースになることなく、どこか遠くの出来事と感じてしまう。国籍に関係なく、日本がもっと助け合える国になってほしいと思う。
- 難民キャンプの現状を初めて目の当たりにした。紛争や難民についてももっと知見を深め、今の自分にできることを見つけたいと思った。
- 難民の人々の生活を垣間見て、彼らの抱える過去の過酷さ、未来が見えない状況下での生活など、多くを考えさせられました。物質的援助も必要だが、希望と尊厳は人間として生き続ける上で最も大切なものだと感じた。

『コスタリカの奇跡』

- コスタリカの国民が、平和を支持してきたからこそ現在の平和国家があることが分かった。軍隊を持たないという選択を全世界がしたら、人類すべてが幸せになれるだろう。コスタリカにできることは日本にもできるはず。
- いつかは行ってみたい国だと思っていたが、この国の歴史を知れば知るほど、さらに魅力が増した。資本主義=平和、安全、平等ではない、日本という国が抱える課題も心の中で感じた。
- 今のコスタリカになるまでの経緯を細かく知る事が出来良かった。ZOOMで視聴する機会をありがとうございました。
- コスタリカの学校で教えられている平和や相互扶助のプログラムを、日本の学校で取り入れられれば、日本も少しは変わるかもしれないと思いました。



私のまちに SALA、暮らしとともに SALA

sala サラエナジー株式会社

〒440-8531 豊橋市駅前大通 1-55 サラタワー

<https://www.salaenergy.co.jp/>



ホームページはこちら

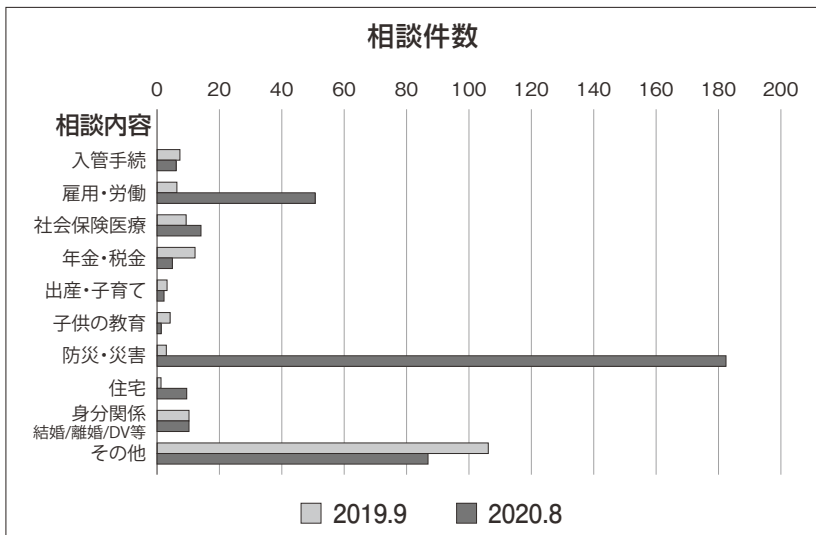
コロナ禍のインフォピア相談

コロナ禍により豊橋市外国人総合相談窓口（インフォピア）の相談件数が格段に増えています。開館当初の昨年9月と今年8月の相談件数を比較してみたところ、防災・災害（コロナ禍）において収入が減少し貸付金等の相談が増えていることが分かります。

引き続き感染拡大防止に配慮しながら対応してまいりますので、言語が障壁になってお困りの方はまずはインフォピアまでご相談ください。



相談内容	2019.9	2020.8
入管手続	7	6
雇用・労働	6	50
社会保険医療	9	14
年金・税金	12	5
出産・子育て	3	2
子供の教育	4	1
防災・災害	3	182
住宅	1	9
身分関係 結婚/離婚/DV等	10	10
その他	106	87
合計	161	366



ポルトガル語

☎080-3635-0783

インフォピアでは左記の他音声通訳機を通して
多言語の対応も可能です。

英語、中国語、タガログ語

☎090-1860-0783

4

外国人児童サマースクール事業を実施しました

日本語能力がハンディとなり学習が困難な外国人児童のために、地域のボランティアが学習支援を行うサマースクール事業を、今年度も実施しました。コロナ禍の影響で、実施校数、実施日程ともに、例年と比べ大幅な縮小となりましたが、10名のボランティアが参加し、49名のサポートを行いました。

- ◆実施期間 8月3日から8月7日（各校区3～5日間開催）
- ◆実施校区 鷹丘、汐田
- ◆支援内容 国際学級の先生と協力し、夏休みの宿題や、2学期に行われる計算、漢字コンクールの準備などを、児童と一緒に日本語で取り組みました。



〈ボランティアの声〉

- 短い期間でしたが、楽しく参加させていただきました。
- 久々に小学生と触れ合って、やる気のある子どもがかわいいと思いました。
- 事前に研修や講座を受けていたため、不安もなく全日程を終え、有意義な時間が過ごせました。
- 今年はコロナ禍で参加する児童も少なく、マンツーマンで教えましたが、まじめに取り組み、充実した時間が持てました。少しでも役に立てて良かったです。

ゆたかな地域社会づくりに奉仕する



理事長 竹田 知史

蒲郡市神明町4番25号

TEL (0533) 69-5311

<https://www.gamashin.co.jp/>



「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。



おたくも うちも

豊橋信用金庫

理事長 山口 進

豊橋市小畷町579番地 ☎(0532)52-0321(代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>

外国暮らしの中での小さな発見や驚き

シリーズで、協会ボランティアで外国に滞在している方、もしくは以前滞在された経験のある方から寄せられた、外国に住んでみて発見したあれこれを紹介します。

引き続き2018年8月から2019年7月まで豊橋市国際交流員として在豊したキーリー・ザボニックさんからの情報です。

オランダ便り



こんにちは!皆さんお元気ですか?私は豊橋を離れて、今友人を訪ねてオランダ・アムステルダム近郊にいます。しばらくここに滞在しますが、新たな出会いや発見にワクワクしています。

キーリー・ザボニック



オリンピック・パラリンピック 筋力系スポーツ



残念ながら皆さんご存じの通り、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が延期となりました。今回は、まだ一年先の話ですが、オリンピック・パラリンピックの筋力系スポーツを紹介したいと思います。

一番好きなスポーツは器械体操ですが、二番目は筋力系スポーツです。オリンピックとパラリンピックそれぞれ一つずつの筋力系スポーツがあって、「オリンピック・ウエイトリフティング」(または重量挙げ)と「パワーリフティング」です。両方は筋トレと全然違います。筋トレはスポーツではなく、ボディビルや一般的な人でも全身の健康を促進するためにしています。筋トレの場合はダンベルとマシンをよく使います。パワーリフティングはバーベルを使って「スクワット」、「ベンチプレス」と「デッドリフト」の種目を含みます。ベンチプレスはパラリンピックの種目です。



一方ウエイトリフティングは「スナッチ」と「クリーン&ジャック」というバーベルを使う種目があります。スナッチは選手が両手でバーベルを一気に頭上に持ち上げます。クリーン&ジャックの動作は、最初鎖骨までバーベルを持ち上げて、次に頭上に持ち上げます。ウエイトリフティングの選手はよく体重の2倍を持ち上げられます!有名な日本選手は89キロ階級の山本俊樹です。自己ベストのスナッチは163キロとクリーン&ジャックは208キロです!もし山本選手がオリンピックに参加できましたら、皆さん是非見てください!

山本俊樹さんのインスタ : toshikis170j215

人は財産です。
人財のご相談はアンサーが承ります。

株式会社アンサー

(人材派遣業・有料職業紹介)

〒440-0843 愛知県豊橋市東幸町字大山9-4
TEL: 0532-64-7512 FAX: 0532-74-0153

よく、何の会社ですか?と聞かれます。

株式 東雲座カバニー

企画も照明も音響も、舞台演出もしますし、野外舞台も設営できます。映像も作れますし、印刷物も作ります。企業や公共自治体の展示デザインもやっています。オリジナル演劇を作って、脚本・演出など…総合プロデュースもします。舞台セットも回り舞台まで作ってしまいます。さらには小説なども出版しています。 ———— こんなので、できる?に答える「//カバ//」です。



スティーブン・キャネル

Stephen Cannell

豊橋市国際交流員

Toyohashi City Coordinator for
International Relations

昨年7月に豊橋市の国際交流員として着任したスティーブン・キャネルさんがこのコーナーを担当します。

第1回 ごあいさつ

皆様、はじめまして。アメリカのシカゴ市からまいりましたスティーブン・キャネル(Stephen Cannell)と申します。私は2019年の夏から豊橋市で国際交流員を務めています。

【国際交流員とは?】

国際交流員とは、「語学指導などを行う外国青年招致事業」(JETプログラム)の職種の一つです。CIR (Coordinator for International Relations)とも呼ばれ、地方自治体や団体で外国人住民の支援、国際交流活動や観光振興等に関する翻訳と通訳やイベント企画に従事するために世界各地から派遣されている青年のことです。

国際交流員の業務は幅広く所属によって異なりますが、私の場合は豊橋市「スポーツのまち」づくり課で東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の応援事業に関する翻訳、通訳、情報発信に主に従事しています。豊橋はドイツとロシアの「ホストタウン」となっていますので、事前合宿や中学生交流など、様々な交流事業を行っています。その他にも、毎月末英語・日本語の2ヶ国語で「スポーツフラッシュ豊橋」というニュースレターを出しており、豊橋のスポーツイベントや豊橋にゆかりのある選手の活躍などを紹介しています。

【初来日】

大学で必修科目の外国語として日本語を学んでいました。専攻に関係なく、旅費も高いので日本に行くことはないかもしれないけど学ぶのは楽しくて続けようと思っていました。ところが2016年の夏休み、日本で人形浄瑠璃を学ぶ機会がありました。最初は人形と聞くとおもしろいというイメージがありましたが、せっかくの機会だから日本で人形遊びでもしようと、深く考えずに行くことにしました。その2か月の間、日本ののどかな田舎で毎日劇

場に通い、日本の伝統文化である人形浄瑠璃の三味線役を習いました。

休日には関西の各地を観光し、歴史や文化をたくさん学びました。行く前に日本語は勉強していましたが、話すことは全くなかったので、実際に聞いた最初の日本語は滋賀県湖北地方の方言でした。「ほやほや」や「もんでこんす」など、辞書にない言葉が多く、イントネーションも違うので聞き取りにくかったのですが、周りの優しい人たちに教えてもらうのは面白くてとても楽しかったです。

この経験の後、迷うことなく、いつか日本に住むことを決心しました。

日本とアメリカには文化的、物理的な違いが沢山あります。言語や食文化はもちろんですが、人間関係、職場での承認方法や仕事の分け方、混んでいる駅で見なくても他人に衝突しない歩き方など、生活のあらゆる側面に違いがあります。4年前に来日して日本の土を初めて踏んだ瞬間にこういった違いにぶつかりました。どこを見ても分からない言葉で書いてある看板、不思議な歩き方をしている人、使い方の分からない交通機関等々。カルチャーショックという言葉があります。私の場合にもカルチャーショックはありましたが、よく言われる悪い意味ではなく、まるっきり違う環境に入って新鮮な空気を吸い込んだようで、その先の挑戦を楽しみに感じてきました。4年経った今も、毎日新しい文化を学んでいます。最初は違うことにばかり目が行きましたが、だんだん沢山の似ているところにも気がついてきました。

【将来に向けて】

豊橋はとても住みやすく、いつまでもいられると思いますが、JETプログラムを卒業した後は、日本に残り進学したいと思っています。高校時代から教育に興味があり、今までの、またこれから蓄積していく経験を生かし、大学教授になり国々の相違点と類似点を研究してたくさんの人たちに教えていきたいと思っています。

世界各國の出身者が月替わりで出演し、出身国についてお話す番組!!

とよはし・サ・ワールド

[放送日時] 毎週火曜日 12:45~13:00
毎週土曜日 12:30~12:45(再放送)
[パーソナリティ] 渡辺欣生

FUN MEDIA TOYOHASHI
やの美FM FM 84.3MHz
TEL.0532-75-0840

スマホで聴こう! TEES-843FM
[URL] www.843fm.co.jp

株式会社 エフエム豊橋 〒440-8543 豊橋市小坂町596番地 TEL.0532-75-0840

うまいもんや
鯛松

Umaimonoya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける
宴会場もございます。
歓送迎会、慶事のお集まりに
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24
TEL (0532) 52-8601

■営業時間 / 17:00~23:00 (L.O. 22:00)
■定休日 / (日・祝) 予約のみ営業

I nformation

インフォメーション

第1回国際交流サロン
洋裁初心者のための

参加者募集!

リトアニアリネンで作るハンドメイドマスク

マスクは感染症予防や花粉症対策で日常生活の必需品です。日々使うものだからこそ、今手にすべきなのは使い捨てをしないエコなもの。

肌にふんわり優しい布マスクは、何といても水洗いをして繰り返し使えるのでゴミが出ない、肌ざわりがよい、蒸れずに肌を乾燥から守ってくれるなど、たくさんのメリットがあります。

特にリトアニアの特産品であるリネンは、吸湿性、速乾性が高く、夏は涼しく冬は暖かい自然素材。洗濯に強く丈夫で長持ち、汚れにくくまた汚れも落ちやすいという特徴があります。

一度作り方をマスターすれば、お気に入りの布で自分だけのMyマスクが作れます。

◆と き ①11/29(日) 9:30~11:30 ②13:00~15:00
③12/9(水) 19:00~20:30

◆と ころ ALINA KUKKA (豊橋市前田町2-17-18)
有/豊鉄バス 前田二丁目下車徒歩3分

◆内 容 型紙付きマスクキットを使い、リトアニアリネンのマスクを作ります。道具はお貸ししますので、手ぶらでご参加ください。

◆講 師 村上ちづさん(洋裁講師)

◆定 員 ①~③ 各回8名(申込順)

◆参加料 1,300円(材料費+ミシン使用料)

◆申込み/ 11/4(水) 午前10時から、電話、メールで
問合せ 下記までお申込みください。



*リトアニアのパネヴェジス市は、2019.6月に豊橋市の新たなパートナーシティとなりました。オリパラのホストタウンとしても、様々な市民交流が始まっています。

(公財)豊橋市国際交流協会

TEL:(0532)55-3671 e-mail:tia@tia.aihi.jp

S eries

シリーズ

Living in Toyohashi

市内在住の留学生、外国人の方に日本に住んで感じていることなどをお話しいただくコーナーです。



こんにちは。私の名前は「上岡サヤカ」です。

私はフィリピンで生まれました。フィリピンには自然がいっぱいあります。日本と同じ島国で、海や川がとてきれいです。フィリピンはとても良い国です。

私は日本に来てから一度もフィリピンに帰っていないので、フィリピンが恋しいです。フィリピンでは日本語を話す機会や日本について学ぶことがなかったので私が初めて日本に来たときは、クラスの中にとけこむことや話すことができませんでした。でも日本人の友達や地域の方々に習って、今では日本人に間違えられる程うまく話せるようになりました。

私の得た経験から豊橋の人は皆温かく、外国人や子供に優しい町だと思います。人々が優しいだけでなく施設が充実しています。

アピタ向山店の前には子供が自転車の練習ができる場所があります。また、私がアルバイトしている「のんほいパーク」では子供用トイレや授乳室が多くあり、衛生面でも安心です。その他にベビーカーを置くスペースも広く作られており、私も仕事をしながら本当に良い町だなと思っています。

コロナがはやっていることもあるのでこれからは少しずつ日本や豊橋が変わるかもしれませんが、私は豊橋で育って友達や家族に恵まれたことをずっと誇りに思っています。

豊橋市立豊橋高等学校 1年生
上岡サヤカさん(フィリピン出身)



〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

TEL: 0532-56-0766

FAX: 0532-56-0767

http://www.ikumo-net.co.jp

法人向け通販最大手
オフィスの困ったに
学校・保育園市場NO.1
笑顔の介護のお手伝い

ASKUL
Smartoffice
スマートスクール
スマート介護

株式会社豊橋タイプ

豊橋市松葉町2-5

Tel (0532) 53-5111(代)

Fax (0532) 53-6783

インフォメーション Information

とよはしインターナショナル プチフェスティバル2020

今年のインターナショナルフェスティバルは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に最大限配慮しながら、例年より規模を縮小し「できること」にスポットをあて開催いたします。色々制限はございますが、ご理解・ご協力の上、ご参加ください。



- ◆とき 11月15日(日) 10:00~16:00
- ◆ところ こども未来館ここここ(豊橋市松葉町三丁目1番地)
- ◆入場料 無料
- ◆問合せ (公財)豊橋市国際交流協会 ☎(0532) 55-3671
- ◆内容 日本語スピーチコンテスト、国際交流団体活動紹介パネル展、外国人児童生徒の絵画展、国際交流フォトコンテスト、ワールドグルメ、バザー・フェアトレードなど

~ご来場の皆様へ 新型コロナウイルス感染症対策のお願い~

- ① 体調の優れない方は、入場をお控えください。
- ② 入口での検温、手指の消毒にご協力ください。
- ③ マスクの着用にご協力ください。
- ④ 来場者が一定数に達した場合は入場制限を行います。



※昨年度の活動の様子

国際交流ボランティア募集中!

- ① 事業企画・運営ボランティア
 - ② 翻訳・通訳ボランティア
 - ③ 日本語指導ボランティア
 - ④ ホームステイ・ホームビジットボランティア
- 問合せ：☎0532-55-3671 E-mail:tia@tia.aichi.jp

豊橋市国際交流協会 賛助会員募集中!

豊橋市国際交流協会は、地域における草の根の国際交流を進めるため、賛助会員を募集しています。各種イベント案内のほか語学講座受講料割引などの特典があります。新規入会者にはエコバッグ、継続会員には協会オリジナル記念品を贈呈します。

- 年会費/個人会員 ー□ 3,000円
- 法人・団体会員 ー□10,000円 ※加入日から1年間有効。
- 申込方法/直接協会に持参いただくか銀行・郵便局振込みで。
詳しい内容などについては協会にお問合せください。

豊橋市外国人登録者数の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	8,580	45.37
フィリピン	4,006	21.18
中国	1,410	7.46
韓国・朝鮮	1,265	6.69
ベトナム	1,121	5.93
ペルー	693	3.66
インドネシア	541	2.86
その他(64か国)	1,294	6.84
総人数(71か国)	18,910	100.00

豊橋市総人口	375,927
外国人登録者数の割合(%)	5.03

令和2年9月1日現在

お問い合わせは…

公益財団法人 豊橋市国際交流協会
〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目33番地の1 開発ビル3F
☎(0532)55-3671 <http://www.toyohashi-tia.or.jp>

イベント企画・制作・運営のトータルプロ

EVENT PRO Wide

株式会社 イベントプロワイド
〒440-0858 豊橋市つづしが丘3丁目39番地11
TEL: 0532-21-5956
FAX: 0532-21-9956
<https://www.prowide.co.jp>
イベントプロワイド

(豊橋まちなかマルシェ会場)

プラス・ワンからはじまる可能性。

共和印刷株式会社
本社◎〒441-8042 豊橋市小池町36番地の1
tel.0532-46-3281 fax.0532-46-3285